

平成29年度 岡谷市社会福祉大会 開催

本年の岡谷市社会福祉大会は、8月5日(土)カノラホールに於いて開催されました。

「みんなで築く、みんなの福祉、みんなの未来(あした)」を主テーマに、市民のみなさんに参加していただきました。

式典では、長年にわたり社会福祉事業に貢献された方々に表彰状が、多額の寄付金・物品寄付をいただいた方々には感謝状が贈呈されました。



講演会は、講師として中京大学スポーツ科学部教授の湯浅景元さんをお招きし、「人生を楽しくする運動のすすめ～老いない体をつくる～」と題し、ご講演いただきました。

元気に生きたい、健康で生きたい。そんな人に毎日のちょこっとの運動が大切だと、ロコモ（運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態）の説明も加えながら講師がおすすめする運動機能低下の対策を教えてくださいました。「一秒でも長く立とう。」「できるだけ歩く歩数を増やしてみよう。」「区切りがいたら体を伸ばそう。」「一日一回は筋トレをしよう。」「歳をとっても夢を持とう。」をポイントに研究の成果と関連づけて簡単に座ってできる運動（筋トレ）をわかりやすく丁寧に教えて頂きました。

会場からは、実際に体を動かしながら笑顔が溢れ、楽しいひと時となりました。



福祉事業所物品販売ブース

ホワイエでは、「希望の里つばさ」「エコファ おかや」「ひだまりの家」のみなさんに、日頃製作している作品等の販売をおこなっていただきました。ご協力いただいたみなさん、参加者のみなさんありがとうございました。



市民憲章唱和

岡谷南部中学校3年宮澤穂光さんの前文朗読に続き、参加者全員で市民憲章唱和を行いました。



リフレッシュタイム

岡谷オカリナの会は、平成16年に結成され、諏訪湖ハイツ、くるま座、イルファカルチャーセンター等の他、福祉施設や保育園で、オカリナ演奏を通じてボランティア活動をしています。

「琵琶湖周航の歌」・「瀬戸の花嫁」などをオカリナの音にあわせて会場全員で合唱しました。



主 な 内 容

CONTENTS

平成29年度岡谷市社会福祉大会開催……………	18
講演会「高齢障がい者が、地域で豊かに暮らすためには」……………	19
朗読講座受講生募集・家庭介護者の集い……………	20
ボランティアセンター……………	21
「パラアイスホッケー日本代表チームを応援しよう」……………	21

スローガン

みんなで築く
みんなの福祉
みんなの未来^(あした)

●発行・編集●

岡谷市社会福祉協議会

〒394-0081

岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121

☎ 24-3555

*

ホームページアドレス

www.okaya-shakyo.or.jp

*

メールアドレス

info@okaya-shakyo.or.jp



社会福祉事業特別功労者	横内 良一	宮坂みや子	山岡 弘幸
武居 進	小松 孝弘	原 宏	
三村佳世子	渡邊 一功	田中 幸治	
社会福祉事業協助者			
宮澤 雅光			
褒章（個人）			
武井 聖子	笠原 重一	花岡 克行	矢野 幸夫
三澤 勇二	宮澤 恵治	鮎澤 光昭	竹澤 幸男
佐々木澄子	百瀬 喜美	風間みわ子	東方田鶴子
佐藤 清子	岡本 和夫	宮澤かほる	筒井 俱子
高見澤恒子	小口 滉太	荒井 和子	小口 節子
小林 美穂	中島 純子	中村まゆみ	三澤美佳子
褒章（ボランティアグループ）			
岡谷オカリナの会	オカリナ・こまどり傾聴みみずく		
福祉基金感謝状（遺志金）			
宮坂 昌志			
福祉基金感謝状（寄付金）			
有限会社美よう室湖畔	財団法人 岡谷市ダンス協会		
東堀星桜会			
岡谷市ボランティアセンター感謝状（物品）			
諏訪トラック協同組合	長野中南信いずみ会		
京セラ労働組合岡谷支部			
長野県共同募金会岡谷市共同募金委員会会長感謝状（団体）			
岡谷市仏教婦人連合会			
税理士法人 三澤会計	みさわ財産コンサルティング(株)		
諏訪労務管理センター	社員一同		
宗教法人真如苑岡谷支部			
TPR労働組合	TPRトータルサービス労働組合		
絹の郷労働組合	TPR帝友会		
京セラ(株)	長野岡谷工場従業員一同		
京セラクリスタルデバイス(株)	岡谷事業所 従業員一同		
京セラコネクタプロダクツ(株)	岡谷事業所 従業員一同		
ボーイスカウト岡谷第1団			
ボーイスカウト岡谷第2団			
(株)日本ビスコ	従業員一同		



講演会のお知らせ

『高齢障がい者が、地域で豊かに暮らすためには』

高齢となった障がい者の方が制度利用の支援のあり方について、特に介護保険との運用の面で不安や困り感を多く聞きます。そこで、専門家をお招きし高齢障がい者を取り巻く現状の課題を知り、整理し、今後の展望について広く市民の皆さんと話す機会を設けました。ぜひご参加ください。

- ◆日 時：10月10日(火) 午後1時～3時まで
- ◆場 所：諏訪湖ハイツ 大会議室
- ◆参 加 費：無料
- ◆申込み先：エコファおかや
電 話 23-8090 FAX 23-8033
- ◆締め切り：9月29日(金)
- ◆主 催：岡谷市手をつなぐ親の会

講師 森岡 恵子 氏

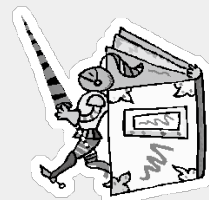
障がい者を支援する施設、長野県西駒郷で勤務経験があり、平成27・28年長野県知的障がい者福祉協会の企画委員として調査研究委員会で「高齢障がい者の地域における豊なくらしの応援」ガイドブックの編集にたずさわる。現在、長野県事業団勤務、信濃学園所長。

この事業は赤い羽根共同募金の助成事業です。

“朗読講座” 受講生募集

朗読の基本を学ぶ講座です。読み聞かせや朗読ボランティアをしてみたい方、一緒に学びませんか。朗読の基本を学ぶと、昔話や絵本はもちろん文芸作品も、内容が良く伝わる読み方ができるようになります。誰かのためにお気に入りの一冊を、心をこめて読んでみませんか。

- 📅 日 時 10/4 10/11 10/25 11/1 11/8 (毎水曜日) 午前10時～11時45分
- 📅 会 場 おかや総合福祉センター(諏訪湖ハイツ) 201 研修室
(10月11日と11月8日は202 研修室)
- 📅 定 員 20名(定員になり次第締め切ります)
- 📅 参 加 費 500円
- 📅 申込期間 9月4日(月) から 9月22日(金) まで
- 📅 講 師 「朗読の会まどか」 会員のみなさん
- 📅 申込み・問合せ 岡谷市社会福祉協議会 TEL 24-2121 FAX 24-3555



市社協では、目の不自由な方のために、パソコンを使用し広報の内容をCDに吹込み(デージー図書)希望者に郵送する「声の広報事業」を行なっています。デージー図書の作成は「朗読の会まどか」のグループの皆さんにお願いしています。この講座をきっかけに、「声の広報事業」にも関わってくださる熱意のある方お待ちしております。

広報を音声でお聞きになりたい方がいらっしゃいましたら市社協までお問合せください。文字による情報入手が困難で身体障害者手帳をお持ちの方が対象です。



在宅で介護されているみなさんを対象に家庭介護者の集いを開催します。

「家庭介護者の集い」開催日お知らせ!

- ◆日 時 平成29年10月19日(木) 午前9時00分～午後4時00分(予定)
 - ◆行 先 県内 松茸料理満喫の旅を予定しています(貸切バスでの移動となります。)
 - ◆対象者 在宅介護をされている方(1世帯1名の参加)
- ※申し込み・詳細については岡谷市社協(TEL 24-2121)までお問い合わせください。

ボランティアセンター企画

パラアイスホッケーは下肢に障がいを持つ人たちのために、アイスホッケーのルールを一部変更して行うパラ（障がい者）スポーツです。



パラアイスホッケー日本代表チームを応援しよう

パラアイスホッケーを知ろう！ 馬島誠さん講演会開催！

パラアイスホッケー・バンクーバーパラリンピック銀メダリスト 元日本代表 馬島 誠さんより、パラアイスホッケーについて、また、パラアイスホッケーに出会い、バンクーバーパラリンピックまで、夢に向かうときに学んだ、周りの人を喜ばせることで、自分もがんばれる力“他喜力”などの内容を魅力たっぷりにお話していただきました。



参加された方より、「夢に向かって、世界で戦う選手たちを応援していきたい！」「実際にパラアイスホッケーを観たい！」「誰かに喜んでもらうために何かをするって、本当に気持ちいいこと」といった声がありました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

ご参加ありがとうございました！

〳 岡谷市長も一筆！ /



選手に届け！
〳 がんばれ〜！！ /

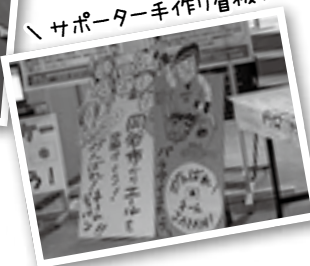


世界で戦う日本代表選手の力になろう！ 寄せ書きイベント開催！

練習地“岡谷市”からエールを届けよう！と大勢の方が参加！！
応援サポーター（ボランティア）もイベントを盛り上げました！！



〳 サポーター手作り看板 /



〳 サポーターからの呼びかけ /



LOOK

練習を見学しよう！

* 練習日時の詳細はホームページまたは Facebook をご覧下さい *

10月9日よりスウェーデンにて最終予選開催！ めざせ、平昌パラリンピック！！ 頑張れニッポン！ 岡谷市で頑張る“日本代表”をみんなで応援しよう！！！！

わたしのまちのボランティアさん ～ボランティアで活躍されている方を紹介します～



個人ボランティアで活躍 今井 文明 さん

“ 感謝されたときの喜びって、なんとも言えない素晴らしいものです ”

今井さんは“自分ができること”や“資格”を活かして、網戸の張替え・大工仕事・照明やコンセントの工事など、家での困りごとを材料費だけで行っています。その原動力は、「とても感謝されるから」とのこと。きっかけは“ひとり暮らし”になった親戚に「何でも言ってね」と伝え、家の中で自分のできることを行ったことだそうです。今後も困っている人のために、ますます活躍が楽しみです。

★★ 得意なことを活かしたボランティア活動。 あなたのできることを応援します！ ★★

お問合わせ ボランティアセンター TEL 24-2121 FAX 24-3555